

クルーズ客船火災対応合同訓練を実施

金沢港に近年多くのクルーズ客船が寄港していることを踏まえ、今回初めて、金沢市消防局、金沢海上保安部、警察機関及び医療機関等の10機関が連携した大規模な合同訓練が9月12日（木）に金沢市戸水町地内の金沢港戸水埠頭で行われました。

訓練は、金沢港に寄港中のクルーズ客船「ぱしふいっくびいなす」の9階で何者かが放火し、船内で延焼、多数の傷病者が発生した想定で、はしご車、大型高所放水車及び第九管区海上保安部・新潟航空基地所属のヘリコプター「らいちょう」による救出訓練や金沢市医師会、石川DMA Tと協力した大規模救急救護訓練が実施されました。

今回、訓練に参加した多くの機関と連携協力が図られ有意義な訓練になりました。



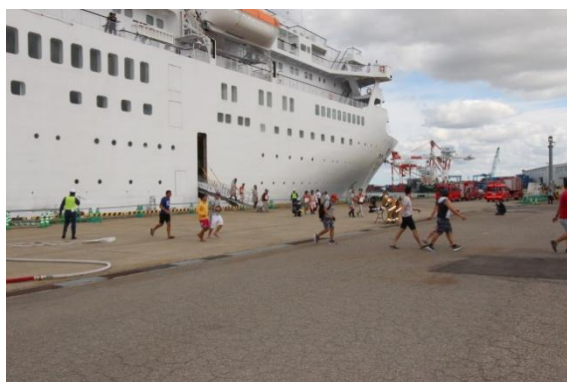
☆はしご車による救出



☆大型高所放水車による救出



☆避難状況



☆救急本部



☆救護所（拠点機能形成車内）



☆ヘリ救出（海上保安本部 らいちょう）

